

平成28年度第2回宇都宮市民大学運営協議会

日 時 平成28年8月2日（火）
午前10時30分～
会 場 人材かがやきセンター研修室
（中央生涯学習センター5階）

次 第

1 開 会

2 挨拶

3 議 題

- (1) 平成28年度宇都宮市民大学前期講座の実施状況について・・・資料1
- (2) 平成28年度宇都宮市民大学後期講座の実施について・・・資料2
- (3) 平成29年度宇都宮市民大学の実施について・・・資料3

4 その他

5 閉 会

宇都宮市民大学運営協議会委員名簿

任期：宇都宮市民大学運営協議会運営要領第4条の規定による期間
(平成26年9月1日～平成28年8月31日)

No.	氏名	所属団体等役職
○ 1	あいば えつお 饗庭 悦夫	作新学院大学・作新学院大学女子短期大学部 事務局長
◎ 2	おかだ かずなり 岡田 一成	宇都宮共和大学 事務局長
3	かわもと きよし 川本 清	帝京大学 宇都宮キャンパス 事務長
◇ 4	こばり きょうこ 小針 協子	とちぎボランティアNPOセンターぽぽら 主任研究員
5	しまの やすお 島野 安雄	文星芸術大学 特任教授
6	すずき かずよし 鈴木 和芳	株式会社 下野新聞社 編集局総務部長
7	たかせ かずや 高瀬 一也	株式会社 栃木放送 報道制作局長
8	はせがわ きょうこ 長谷川 京子	宇都宮市生涯学習センター運営審議会 委員
◇ 9	ますだ としかず 増田 寿一	公益財団法人 とちぎ未来づくり財団 事務局長
10	みこがい ひさお 御子貝 久男	宇都宮市講座企画・運営ボランティアスタッフ

(五十音順)

◎ 会長 ○ 副会長 ◇ 監事

平成 28 年度宇都宮市民大学前期講座実施状況について

1 合同開講式・公開講座

平成 28 年度前期合同開講式・公開講座を下記のとおり開催した。

(1)開催日時

平成 28 年 5 月 28 日（土） 午前 10 時～正午

(2)会場

宇都宮短期大学 長坂キャンパス 須賀友正記念ホール

(3)参加者数

163 名

(4)合同開講式

ア 実施内容

- ・ 主催者挨拶 宇都宮市教育委員会 教育長 水越 久夫
宇都宮短期大学 学長 須賀 英之 氏
- ・ 受講者証交付 宇都宮市教育委員会教育長より受講者代表 2 名へ交付

イ 受講者の感想・意見

- ・ 専門講座を受講するにあたり、心構えができた。
- ・ ひとつの節目になったとともに、市民大学講座は、いろいろな方のサポートにより成り立っている事がよく分かった。
- ・ 受講する科目は違っていても、一堂に会して、共通の話題で集まることは意義がある。
- ・ 形式的で、特別必要とは思わない。

ウ 評価

受講者のアンケートでは、7 割以上が「とても意義がありよかった」「どちらかといえば意義があった」と評価している。

受講者が一堂に会する唯一の機会であることや、共催事業として宇都宮短期大学で開催したことは、受講者の学習意欲の高揚や満足度の向上に繋がったものと考察される。

(5)公開講座

ア 実施内容

- ・ 講 師 宇都宮短期大学 人間福祉学科 教授 百田 裕子 氏
講師 川津 孝代 氏
講師 信夫 扶美子 氏
音楽科 専任講師 阿久澤 政行 氏
講師 鎌田 亮子 氏
- ・ テ ー マ 「おしゃれと音楽を楽しもう」

- ・ 講義内容 シニアの美容法の実演やファッションショーのほか、ピアノと声楽の生演奏等を通して、心身の健康に効果をもたらすとされるおしゃれと音楽について理解を深める講座。

イ 受講者の感想・意見

- ・ 高齢者も美容に心掛ける必要があると考えた。
- ・ ファッションショーを初めて見た。参考になることが多く、日々の生活に取り入れていきたい。
- ・ 生演奏とトークショーが大変良かった。ひとときの贅沢を堪能させていただいた。
- ・ 講座としては、理容・美容の歴史的な話が聞きたかった。

ウ 評価

受講者アンケートでは、「とてもよかった」「どちらかといえばよかった」の意見が9割近くあり、非常に満足度の高い講座であった。

また、美容法の実演やファッションショー、生演奏といった実技を中心とした講座は今までにはなく、受講者の興味を引く内容であった。受講者からは「自分も若々しくありたい」「元気に過ごしていくための第一歩となった」との意見もあり、本講座の目的であるおしゃれや音楽を通して人生を前向きに楽しむきっかけづくりに繋がったものと考察される。

⇒ 別紙1参照

2 専門講座

平成28年度前期は6講座を開催した。

(すべての専門講座において、公開講座を必修科目として位置づけている。)

(1) 講座数

6講座 (※公開講座を除いた回数はそれぞれ6回～7回)

(2) 周知方法

広報うつのみや (平成28年4月号)、市ホームページ、パンフレット、チラシ、新聞記事

(3) 開催期間

平成28年6月2日～7月25日 (公開講座を除く)

(4) 募集定員等

募集定員300名、応募者数476名、受講者数388名

(5) 講座内容

⇒ 別紙2参照

(6) 講座の評価と課題

ア 各講座の評価

① I 郷土を愛する地域・文化・歴史コース

I コースについては、「No.1 の『おくのほそ道』とその旅」の1講座を実施した。市民大学の受講者に人気の高い歴史的要素を取り入れた講座であることから、定員を大幅に超える申込みがあった。

県内の芭蕉研究の第一人者として知られる講師による講義は分かりやすく、好評であった。また、講師が学芸員を務める「黒羽芭蕉の館」を館外学習で訪れ、学びを深められたことは、受講者の高い満足度や修了率につながったものと考察される。

② II 今を読み解く現代社会コース

II コースについては、2講座を実施した。

「No.2 のやさしい『論語』教室」については、平成24年度前期に論語を取り上げた講座を実施しているものの、定員を超える申込みがあり、論語に対する関心の高さが伺えた。講義には毎回、論語の解説に加えて素読が取り入れられており、館外学習先で受講した「素読体験プログラム」は、受講者が学習の成果を発揮する良い機会となった。

「No.3 の今、デザインが面白い！」については、東京オリンピックのエンブレム等の話題で注目が高まっているデザインをテーマとし、デザイン業界の第一線で活躍するデザイナーや彫刻家等が講師を務め、新たな受講者の掘り起こしにつながったものの、定員には満たなかった。講座は、講師によるスケッチの実演や受講者による粘土を使った演習が取り入れられるなど、工夫を凝らした内容であり、受講者には好評であった。

③ III 暮らしを彩る教養コース

III コースについては、3講座を実施し、各講座とも定員を超える申込みがあった。

「No.4 の読んで・見て・絵巻の世界」については、講師が毎回絵巻や関連資料を持参し、会場に展示することにより、受講者の知的好奇心を刺激し、学習意欲の向上に繋がったものと考察される。受講者からは「ゆっくりと間近で絵巻を見ることができて良かった」との意見が多数寄せられ、好評を得た。

「No.5 の平家一門の滅亡」については、受講者に人気の高い古典文学をテーマとした講座であることから、定員を大幅に超える申込みがあった。受講者からは「内容は難しいが、わかりやすい説明で満足した」という感想のほか、「平家物語を改めて読み直したい」といった学習意欲の高まりを感じさせる声が届くなど、満足度の高い結果となった。

「No.6 のおしゃれと音楽のススメ」については、講師による美容法の実演や生演奏の披露などを取り入れた内容であり、受講者からは「おしゃれに関して新たな気づきに繋がった」「介護の現実を忘れ、自分のための時間を楽しめた」といった声が寄せられた。会場を宇都宮短期大学に移して実施した音楽の講座は、大学の恵まれた設備環境と現役の音楽家である講師の生演奏が受講者にとって新鮮であったことから、大変好評であった。

イ 総合的な評価

6講座中5講座について定員を超える申込みがあり、4講座において修了率は80%以上であった。

また、受講者アンケートに関しても、成果が「とてもあった」「わりとあった」との回答が、概ね全体の90%を占めた。(参考1参照)

これらの結果を踏まえると、各講座とも受講者の高度で専門的な学習ニーズに応え、知的好奇心を刺激する企画内容であったことから、満足度の高い講座提供につながったものと考察される。

ウ 今後の課題

① 新規受講者の取り込み

新たな受講者を取り込むため、市民大学への関心を高める講座設定や広報の方法を検討するなどの仕掛けが必要である。

② 幅広い学習内容での講座の実施

市民の知的好奇心を満たし、生活に潤いや生きがいを与える講座を開催するためには、受講者ニーズの高い歴史や文学等の趣味教養的な講座のほか、現代的課題や旬の話題を取り入れた講座を実施していく必要がある。

平成28年度宇都宮市民大学前期合同開講式・公開講座実施報告



- ◇開催日時:平成28年5月28日(土) 午前10時～正午
- ◇開催場所:宇都宮短期大学 長坂キャンパス 須賀友正記念ホール
- ◇受講者数:163名
- ◇アンケート回収数:118名(72%)
- ◇出席来賓:0名
- ◇出席主催者:14名
- ◇運営スタッフ:16名

受講者について(全体)		区分	人数	割合
<p>(1) 年齢</p>	1 20歳未満	0	0%	
	2 20代	0	0%	
	3 30代	2	2%	
	4 40代	0	0%	
	5 50代	3	3%	
	6 60代	46	39%	
	7 70代	52	44%	
	8 80歳以上	15	13%	
	無回答	0	0%	
合計	118	100%		
<p>(2) 性別</p>	区分	人数	割合	
	1 男性	64	54%	
	2 女性	53	45%	
	無回答	1	1%	
	合計	118	100%	
<p>(3) 公開講座と専門講座</p>	区分	人数	割合	
	1 公開講座のみ受講	4	3%	
	2 公開講座と専門講座を受講	112	95%	
	無回答	2	2%	
	合計	118	100%	
アンケート結果		区分	人数	割合
<p>合同開講式について</p>		1 とても意義がありよかった	34	29%
		2 どちらかといえば意義があった	53	45%
		3 どちらかといえば意義があるとはいえない	15	13%
		4 意義があるとはいえない	6	5%
		無回答	10	8%
		合計	118	100%
公開講座について		区分	人数	割合
		1 とてもよかった	69	58%
		2 どちらかといえばよかった	34	29%
		3 どちらかといえばよくなかった	2	2%
		4 よくなかった	2	2%
		無回答	11	9%
		合計	118	100%

平成28年度宇都宮市民大学前期専門講座

No.	講座名 (開講数) 【講座コース】	講 師	開催 期間	(募集定員) [応募者数] 受講者数	修了者数 (修了率)
1	『おくのほそ道』とその旅 ～詩歌のための旅, そして創造のための旅～ (全8回) 【郷土を愛する地域・文化・歴史コース】	大田原市黒羽芭蕉の館 学芸員 新井 敦史 氏	6/6 ～ 7/25	(50) [109] 89	76 (85.4%)
2	やさしい『論語』教室 ～今も生活に根差している論語の教えをひも解く～ (全8回) 【今を読み解く現代社会コース】	栃木県立喜連川高等学校 元校長 和田 貞夫 氏	6/2 ～ 7/14	(50) [75] 63	54 (85.7%)
3	今, デザインが面白い! ～良いデザインは, 個人, 企業, 地域, 国家を活性化する～ (全8回) 【今を読み解く現代社会コース】	株式会社ジイケイデザイン機構 監査役 藤本 清春 氏 文星芸術大学 デザイン専攻 教授 佐々木 悟郎 氏 株式会社良品計画 製品雑貨部 企画デザイン室長 矢野 直子 氏 すがたかたち アートディレクター 彫刻家 高橋 靖史 氏 富士重工業株式会社 商品開発部 デザイン部長 石井 守 氏 全日本空輸株式会社 商品開発 CS&プロダクトサービス室 主席部員 茅 順一朗 氏 武蔵野美術大学 造形文化・美学美術史 教授 柏木 博 氏	6/3 ～ 7/15	(50) [48] 42	29 (69.0%)
4	読んで・見て・絵巻の世界 ～物語る絵に綴られた歴史と文化を読み解く～ (全8回) 【暮らしを彩る教養コース】	文星芸術大学 学長 上野 憲示 氏	6/3 ～ 7/15	(70) [73] 67	55 (82.0%)
5	平家一門の滅亡 ～『平家物語』は最後に何を伝えようとしたのか～ (全7回) 【暮らしを彩る教養コース】	早稲田大学 名誉教授 日下 力 氏	6/7 ～ 7/12	(50) [125] 87	75 (86.2%)
6	[宇都宮短期大学連携講座] おしゃれと音楽のススメ ～人生をもっと楽しむコツ～ (全7回) 【暮らしを彩る教養コース】	宇都宮短期大学 人間福祉学科 教授 百田 裕子 氏 講師 川津 孝代 氏 講師 信夫 扶美子 氏 音楽科 准教授 新井 啓泰 氏 教授 崎谷 直 氏 講師 崎谷 美知恵 氏 専任講師 阿久澤 政行 氏	6/11 ～ 7/16	(30) [46] 39	21 (53.8%)
合 計				(300) [476] 388	310 (77%)

※ () の回数には, 公開講座を含む

【受講者の感想・意見（アンケートより抜粋）】

（前期専門講座① 「おくのほそ道」とその旅）

- ・ 丁寧な話でわかりやすかった。関連事項の適宜説明があり，理解が深まった。
- ・ 楽しく受講できた。俳句に再び興味が湧いた。
- ・ 館外学習で芭蕉が訪れた地に行くことができて良かった。
- ・ 質疑応答の時間が欲しかった。

（前期専門講座② やさしい「論語」教室）

- ・ とても分かりやすく，改めて論語に興味が出てきた。
- ・ 先生の人柄が伝わり，論語の内容と共に素晴らしい講座だった。
- ・ これからの日常に生かせるよう更に論語をじっくり自分なりに深めていきたい。
- ・ 文字通り「やさしい」であった。できれば中級編を企画していただければありがたい。

（前期専門講座③ 今，デザインが面白い！）

- ・ 講師の人選が素晴らしく，普段は聞くことのできない話を楽しく聞くことができて良かった。
- ・ 色々な物づくりから文化論に話が及び，大変参考になり興味が沸いた。
- ・ デザインの見方を改めるきっかけとなった。
- ・ 会社関連の説明が多く，デザインについての本質的な解説をもっと聞きたかった。

（前期専門講座④ 読んで・見て・絵巻の世界）

- ・ 日常とかけ離れた文化に出会った新鮮な学びの時間だった。
- ・ すばらしい絵巻をゆっくりと見せてもらって勉強になった。
- ・ もっと深く古典を読んでみたいと思った。
- ・ VTRの放映が多く，講義時間が短く感じられた。

（前期専門講座⑤ 平家一門の滅亡）

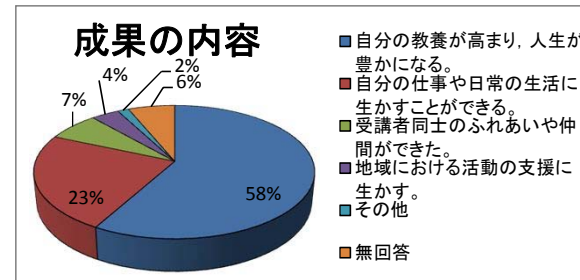
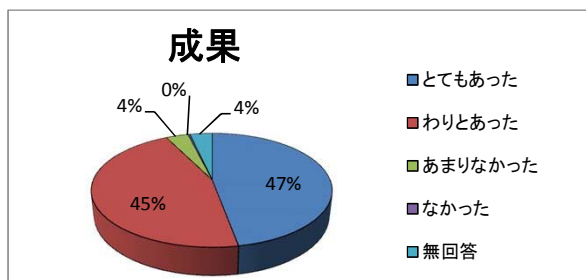
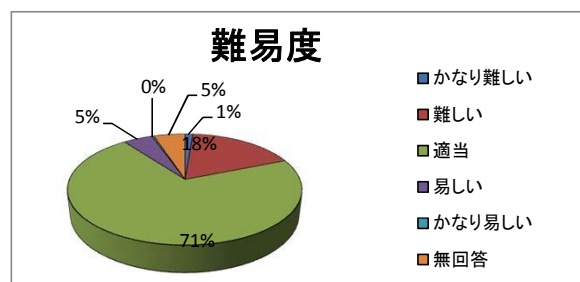
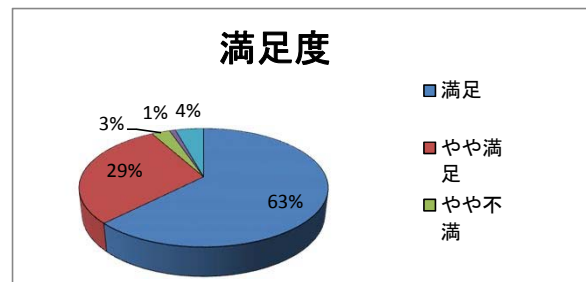
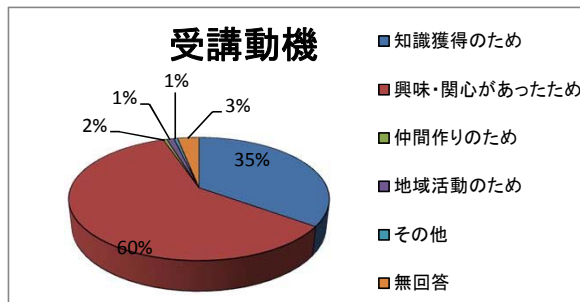
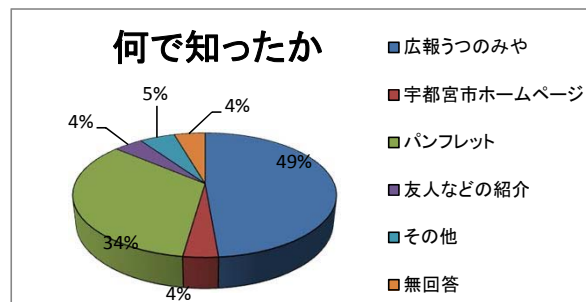
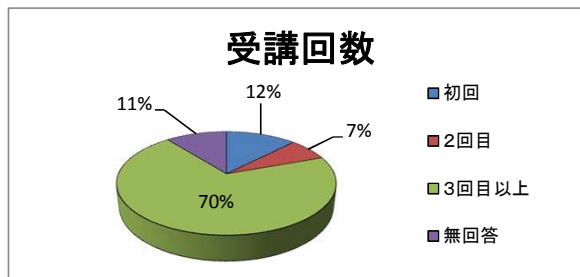
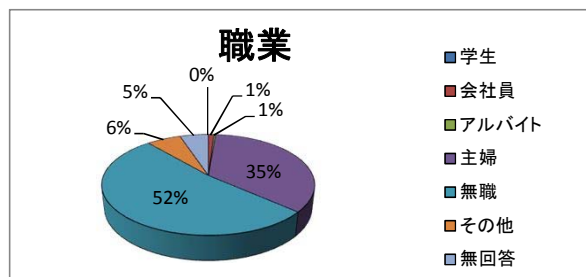
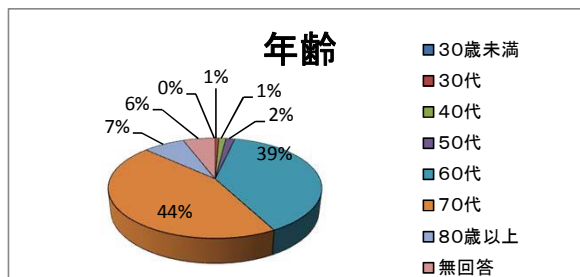
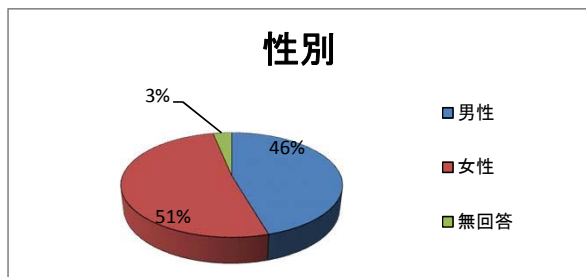
- ・ 豊富な知識でわかりやすい解説であった。平家物語以外の資料の提示も，時代を知るのに良かった。
- ・ 先生の流暢な解説で2時間が短く感じられた。
- ・ 平家物語をあらためて読み直したい。
- ・ 時間が限られているので仕方がないが，内容からすると進みが早かった。

（前期専門講座⑥ おしゃれと音楽のススメ） ※宇都宮短期大学連携講座

- ・ おしゃれ，音楽・・・気づきをくれた講座だった。
- ・ 素敵な会場で聞いた演奏が素晴らしかった。
- ・ 今後の人生をもっと豊かにするように考えたいと思った。
- ・ おしゃれと音楽の組合せは無理があると感じた。

平成28年度宇都宮市民大学前期専門講座 アンケート結果

- 1 受講者数 388名
- 2 アンケート回答数 310名
- 3 アンケート回収率 79.8%



平成 28 年度宇都宮市民大学後期講座の実施について

1 合同開講式

専門講座受講者を対象に、合同開講式を開催する。

ア 日時 平成 28 年 10 月 21 日（金）午後 2 時～午後 2 時 20 分

イ 会場 宇都宮大学 峰キャンパス 大学会館多目的ホール

2 公開講座

専門講座受講者及び一般市民を対象に、公開講座を開催する。

ア 日時 平成 28 年 10 月 21 日（金）午後 2 時 30 分～午後 4 時

イ 会場 宇都宮大学 峰キャンパス 大学会館多目的ホール

ウ 内容 演題 地域の未来は「おいしく」つくる ～食育によるまちづくり～

講師 宇都宮大学 地域デザイン科学部 教授 大森 玲子 氏

3 専門講座

講座企画・運営ボランティアスタッフ企画講座を 4 講座（No. 1, No. 3, No. 5, No. 6）、大学連携講座（宇都宮大学）（No. 2）、事務局企画講座（平成 27 年度講座企画・運営ボランティアスタッフ養成講座修了生企画講座）（No. 4）を実施する。

ア 開催期間 平成 28 年 10 月～12 月

イ 開催回数 6 回～8 回（公開講座 1 回を含む）

【後期専門講座内容】

No.	講座名	開催期間 (開催曜日・時間帯)
1	I 郷土を愛する地域・文化・歴史コース（全 8 回） 下野の明治維新 ～尊王攘夷運動・世直し一揆からの栃木県の成立～	11 月 1 日～12 月 13 日 (火曜日 午前)
2	I 郷土を愛する地域・文化・歴史コース（全 8 回） 地域の未来を科学の力で ～地域デザインによるまちづくりのススメ～ 【宇都宮大学連携講座】	11 月 4 日～12 月 16 日 (金曜日 午後)
3	II 今を読み解く現代社会コース（全 8 回） 知って得する, 大人の常識 ～考えよう。備えよう。楽しく生きる道～	11 月 4 日～12 月 16 日 (金曜日 午前)
4	III 暮らしを彩る教養コース（全 8 回） 戦国ミステリー・本能寺の変 (参考 2 参照) ～歴史捜査から見えた真実～ 【平成 27 年度 V スタッフ養成講座修了生企画講座】	10 月 27 日～12 月 15 日 (木曜日 午後)
5	III 暮らしを彩る教養コース（全 7 回） 今こそ「方丈記」 ～迷い多きこの時代にこそ「方丈記」を読みほどこませんか～	10 月 31 日～12 月 5 日 (月曜日 午後)
6	III 暮らしを彩る教養コース（全 6 回） 運慶仏の魅力を読み解く	11 月 10 日～12 月 8 日 (木曜日 午前)

※ 講座の実施会場は、人材かがやきセンター研修室（中央生涯学習センター 5 階）

※ 各専門講座の（開講数）は、「公開講座」を 1 回分として含む

※ 午前⇒10 時から正午、午後⇒2 時から 4 時

平成 28 年度市民大学（後期）専門講座学習プログラム

コース名	皿暮らしを彩る教養コース	講座企画・運営ボランティアスタッフ・事務局協働企画講座		
テーマ (タイトル)	戦国ミステリー・本能寺の変～歴史捜査から見た真実～			
概要	<p>「天下布武」を掲げ、天下人目だった織田信長。その信長を襲撃し、自害に追い込んだ明智光秀。誰もが知っている「本能寺の変」ですが、実は「怨恨説」「野望説」「黒幕説」「四国説」「屈辱説」など様々な説があります。</p> <p>そのような中、平成 26 年 6 月に岡山県の林原美術館所蔵の「石谷家文書」から長曾我部元親の書状などが発見され、「四国説」が話題になりました。また、10 月には熊本県の旧家で足利義昭の書状が発見され、義昭・信長の上洛 2 年前に、二人の上洛計画が存在したことが立証されました。</p> <p>新しい事実が発見されるたびに塗り替わる歴史。本講座では、一般的に語られている「本能寺の変」について、最新の史実に基づいた視点から「新たな仮説」に迫ることにより、明智光秀の思いや心情、さらにはこの時代の下野国武将の動きなどについて探っていきます。</p> <p>乱世の時代に生きた武将たちの生き方や考え方に思いを馳せながら、永遠の「戦国ミステリー」について、ともに学んでみませんか。</p>			
会場	人材かがやきセンター研修室 (中央生涯学習センター5階)	期間	10月21日から12月15日の木曜日 午後2時から午後4時 第5回(館外学習)は11月30日の水曜日 午前8時から午後4時30分(予定)	
定員	50名	受講料	4,000円 ※館外学習にかかる費用は実費	

内 容

回	期 日	学習テーマ	講 師	学習方法
共通	10月21日 (金曜日)	<ul style="list-style-type: none"> ・合同開講式 ・公開講座 地域の未来は「おいしく」つくる ～食育によるまちづくり～	宇都宮大学 地域デザイン科学部 教授 大森 玲子 氏	講義

1	10月27日 (木曜日)	あらためて見直す「織豊時代」	宇都宮共和大学シティライフ学部 教授 鈴木 健一 氏	講義
2	11月10日 (木曜日)	その時代の「下野国」	宇都宮共和大学シティライフ学部 教授 鈴木 健一 氏	講義
3	11月17日 (木曜日)	作り上げられた「定説」	歴史研究家 明智 憲三郎 氏	講義
4	11月24日 (木曜日)	信長と光秀の「人物像」	歴史研究家 明智 憲三郎 氏	講義
5	11月30日 (水曜日)	館外学習 ～名門織田氏の城下町「小幡城下」を歩く～	甘楽町ボランティアガイド	館外学習
6	12月8日 (木曜日)	光秀の真の「動機」	歴史研究家 明智 憲三郎 氏	講義
7	12月15日 (木曜日)	解明された謀反の「全貌」	歴史研究家 明智 憲三郎 氏	講義

平成 29 年度宇都宮市民大学の実施について

1 これまでの取組み（平成 22 年度～）

年度	取 組 内 容
H22	<p>① 生涯学習コーディネーターへの一本化 地域で活躍できる人材の育成と活用促進を図るため、「生涯学習ボランティア」と「生涯学習コーディネーター」を、「生涯学習コーディネーター」として一本化し、双方ともに市民大学専門講座の企画運営に参画できるようにした。</p> <p>② 講座企画運営選考委員会の実施 選考委員に外部の学識有識者を加えるなど委員構成の見直しを実施するとともに、生涯学習コーディネーターによる専門講座の企画提案について、プレゼンテーション方式による選考会を実施することにより、企画提案に対する審査の公平性・透明性を高めた。</p>
H23	<p>① 合同開講式・公開講座の開催 新たな「学びの場」の提供とともに、「学ぶ仲間」同士のさらなる交流機会の創出を図るため、合同開講式・公開講座を開催した。</p> <p>② 専門講座コースの見直し 「うつのみや地域教育プラン」に定める地域教育の推進を図るため、人と人とのつながりに重きを置いた「コミュニケーション学コース」を追加した。</p> <p>③ 生涯学習コーディネーターの育成機会の創出 市民大学専門講座において生涯学習コーディネーターが司会進行等を行うほか、講座開始前に講師・企画者が「学習のポイント」を共通認識することで、育成した生涯学習コーディネーターのさらなるスキルアップを図ることとした。</p> <p>④ 円滑な企画運営の推進 事務局と生涯学習コーディネーターが相互に協力しながら、生涯学習コーディネーターがより自立した活動が可能となるよう役割分担を明確化した。また、講座企画者に専門講座企画運営費を助成することとし、企画者が講師との打合せや連絡調整等を円滑に実施できるようにした。</p>
H25	<p>① 生涯学習講座の再整理 「市民大学」、「生涯学習センター主催講座」、「人材かがやきセンター主催講座」について、それぞれの役割等を踏まえ、講座の再整理を行った。</p>
H26	<p>① 専門講座コースの見直し 平成 23 年度に追加したコミュニケーション学コースは、他のコースと比較し、対象範囲が限定的であるとともに、所謂「学縁づくり」が目的であることから、講座の内容ではなく、各講座の運営の中で対応していくこととし廃止とした。また、残りの 3 コースのうち 2 コースについては、各コースの対象範囲の明確化と広がりを見直しを行った。</p> <p>② 生涯学習コーディネーター制度の見直し 生涯学習コーディネーターの市民大学事業への参画促進等を図るため、生涯学習コーディネーター制度の見直しを行い、名称についても講座企画・運営ボランティアスタッフ（以下「Vスタッフ」という。）制度に変更した。</p>

H27	<p>① 合同開講式・公開講座の継続 平成26年度で一巡した市内の高等教育機関との共催による合同開講式・公開講座を継続して開催した。</p> <p>② Vスタッフ養成講座の実施 市民大学専門講座等の企画立案から実施までの講座運営を担い、生涯学習の推進役となるVスタッフを養成する講座を実施した。</p>
H28	<p>① 受講決定方法の見直し 多くの市民が受講できるよう、次のとおり、受講決定方法を見直した。 ・受講希望者が多く抽選を実施する場合には、前回の抽選による落選者や初めての申込者等に対し、優先的に受講の決定を行った。 ・落選者の救済を行うため、キャンセルが発生した場合には、落選者に対し、その枠の提供を行った。</p> <p>② 館外学習に関する企画運営費の変更 これまで企画運営費より支出していたVスタッフの館外学習に関する経費(入館料、拝観料、借り上げバス負担金、保険代)については、予算の範囲内で事務局が負担することとした。</p> <p>③ Vスタッフ養成講座修了生企画講座の実施 Vスタッフの市民大学への参画促進及び人材育成のため、前年度Vスタッフ養成講座修了生による企画講座を実施することとした。</p>

2 平成29年度市民大学の実施について

(1)開催方針

市民大学事業については、「生涯学習センター主催講座」や「人材かがやきセンター主催講座」との差別化を図り、高等教育機関との連携により高度で専門的な学習ニーズに応えるとともに、本市の生涯学習事業の中で唯一の有料講座として、心豊かに市民生活を送るための教養講座や、郷土愛を育む地域の文化・歴史講座など、市民の知的好奇心を満たし、生きがいや精神的な豊かさなど市民生活に潤いを与える学習機会の提供に重点的に取り組んでいる。

平成29年度事業についても、引き続き個人の要望に基づく趣味・教養的な学びを提供するとともに、現代的課題や旬の話題を講座に取り入れるなど、幅広い学習内容で講座を実施することにより、受講者満足度の向上や新規受講者の獲得等を図っていく。

(2)専門講座の実施方法等

専門講座のコース設定及び講座実施数については、平成28年度同様の3コース12講座とする。

① コース設定(3コース)

ア 郷土を愛する地域・文化・歴史コース

地域の歴史や文化、産業、自然、民俗など地域の特質を学び、郷土に誇りや愛着をもつための講座

イ 今を読み解く現代社会コース

個人や社会を取り巻く環境がめまぐるしく変化する現代社会において、より賢く快適に暮らしていくため、社会の流れを読み解き、暮らしに活かしていく知恵を学ぶ講座

ウ 暮らしを彩る教養コース

芸術・文学・科学のほか、先進技術など広範で学術的なテーマから深い教養を身に付け、潤いのある生活を送るための講座

② 講座実施数（12講座予定）

ア 前期（5～7月） 6講座

- ・内訳 Vスタッフ企画 - 5講座，大学連携 - 1講座

イ 後期（10～12月） 6講座

- ・内訳 Vスタッフ企画 - 4講座，大学連携 - 1講座

事務局企画 - 1講座（Vスタッフの市民大学への参画促進及び人材育成のため、前年度Vスタッフ養成講座修了生の研修を兼ねる）

③ Vスタッフ企画講座の選考方法

ア 選考会の実施

選考の透明性を確保し客観的な視点から講座を選考するため、専門的な知識を有する委員による講座企画運営選考委員会を実施する。

なお、Vスタッフのスキルアップと、講座企画選考委員会の実施状況の周知・理解を目的として、Vスタッフの希望者に対して、選考委員会の傍聴及び模擬審査への参加を認める。

イ 企画講座の決定

講座企画運営選考委員会の選考結果を踏まえ、運営協議会において決定する。

④ 受講者の決定方法

ア 申込者が募集定員以内の場合

- ・申込者全員を受講者として決定

イ 申込者が募集定員を超えた場合

- ・講師等との調整により、定員の増員について検討を行う
- ・次の人を優先的に受講決定後、抽選を行う

①前回申込をしたが抽選の結果落選となり、講座をひとつも受講できなかった人

②今回複数の講座に申込をしており、その講座すべてが抽選となる人

③今回初めて市民大学に申込をした人

ウ 抽選に漏れた申込者の救済措置

- ・キャンセルが発生した場合、キャンセル枠を落選者に提供する。（申込順）

【参考】抽選を実施した講座（平成28年度前期）

講座名	定員	申込	当選	落選	キャンセル枠
①おくのほそ道とその旅	50	109	90	19	5
④平家一門の滅亡	50	125	90	35	2

※申込の早い順にキャンセル枠を提供した。

(3) 合同開講式・公開講座の実施について

平成29年度についても、市内の高等教育機関との連携・協力などにより、引き続き「合同開講式・公開講座」を実施する。

- ① 合同開講式・・・専門講座受講者を対象とする。
- ② 公開講座・・・専門講座受講者及び一般市民を対象とする。

【実施会場一覧】

	前期	後期
平成23年度	宇都宮大学 峰キャンパス	宇都宮市立南図書館
平成24年度	宇都宮共和大学 長坂キャンパス	帝京大学 宇都宮キャンパス
平成25年度	宇都宮短期大学 長坂キャンパス (20周年記念講演会扱い)	宇都宮大学 峰キャンパス
平成26年度	文星芸術大学	作新学院大学
平成27年度	宇都宮共和大学 宇都宮シティキャンパス	帝京大学 宇都宮キャンパス
平成28年度	宇都宮短期大学 長坂キャンパス	宇都宮大学 峰キャンパス
平成29年度	文星芸術大学 (予定)	作新学院大学 (予定)

※ 平成29年度をもって二巡目が終了

3 今後のスケジュール (予定)

- 8月18日 第2回講座企画・運営ボランティアスタッフ連絡会議の開催
 - ・平成29年度宇都宮市民大学専門講座企画募集要項等の説明
- 10月中旬 宇都宮市民大学専門講座企画募集の締め切り・書類審査
- 11月上旬 宇都宮市民大学講座企画運営選考委員会の開催
 - ・プレゼンテーション審査及び企画選考
- 11月下旬 第3回宇都宮市民大学運営協議会の開催
 - ・実施企画の決定

平成27年度専門講座受講者の修了率について

1 前期

受講者数 329人（うち複数講座受講者数48人）

修了者数 284人

修了率 86.3%

複数講座受講者		修了講座数				
		修了なし	1講座	2講座	3講座	4講座
1講座	228	34 14.9%	194 85.1%			
2講座	45	1 2.2%	9 20%	35 77.8%		
3講座	1	0 0%	0 0%	0 0%	1 100%	
4講座	2	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	2 100%
合計	276	35	203	35	1	2

2 後期

受講者数 350人（うち複数講座受講者数56人）

修了者数 288人

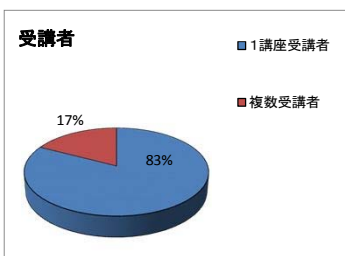
修了率 82.3%

複数講座受講者		修了講座数				
		修了なし	1講座	2講座	3講座	4講座
1講座	219	40 18.3%	179 81.7%			
2講座	40	2 5%	11 27.5%	27 67.5%		
3講座	13	0 0%	2 15.4%	3 23.1%	8 61.5%	
4講座	3	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	3 100%
合計	275	42	192	30	8	3

平成27年度宇都宮市民大学専門講座受講者修了率

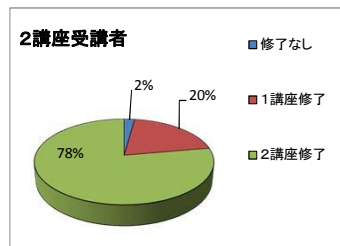
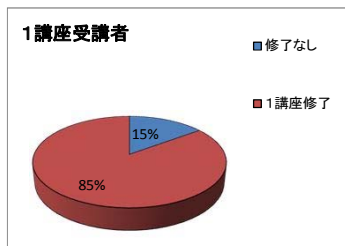
前期

受講者	人数	割合
1講座受講者	228	82.6%
複数受講者	48	17.4%
合計	276	

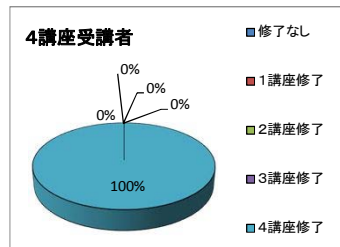
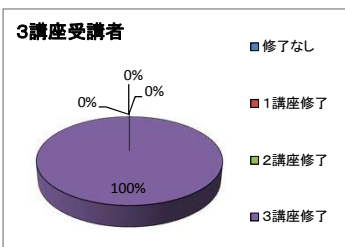


1講座	人数	割合
修了なし	34	14.9%
1講座修了	194	85.1%
合計	228	

2講座	人数	割合
修了なし	1	2.2%
1講座修了	9	20.0%
2講座修了	35	77.8%
合計	45	



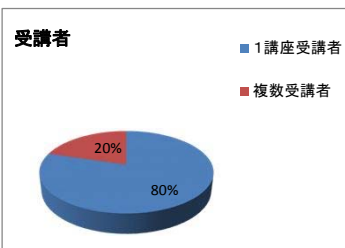
3講座	人数	割合
修了なし	0	0.0%
1講座修了	0	0.0%
2講座修了	0	0.0%
3講座修了	1	100.0%
合計	1	



4講座	人数	割合
修了なし	0	0.0%
1講座修了	0	0.0%
2講座修了	0	0.0%
3講座修了	0	0.0%
4講座修了	2	100.0%
合計	2	

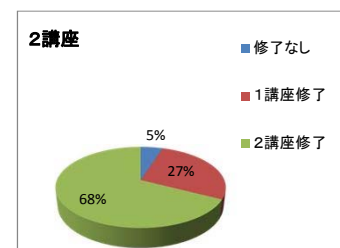
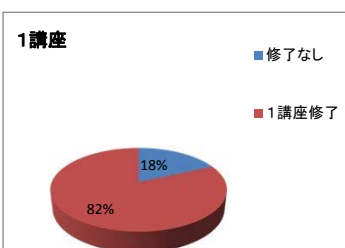
後期

受講者	人数	割合
1講座受講者	219	79.6%
複数受講者	56	20.4%
合計	275	

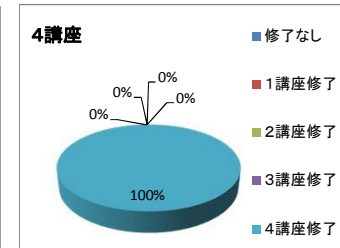
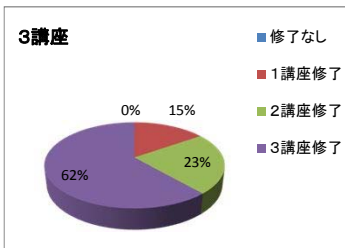


1講座	人数	割合
修了なし	40	18.3%
1講座修了	179	81.7%
合計	219	

2講座	人数	割合
修了なし	2	5.0%
1講座修了	11	27.5%
2講座修了	27	67.5%
合計	40	



3講座	人数	割合
修了なし	0	0.0%
1講座修了	2	15.4%
2講座修了	3	23.1%
3講座修了	8	61.5%
合計	13	



4講座	人数	割合
修了なし	0	0.0%
1講座修了	0	0.0%
2講座修了	0	0.0%
3講座修了	0	0.0%
4講座修了	3	100.0%
合計	3	